



“Yorai”は、「皆さんと共に、コミュニティを創りたい」という思いから始まった皆さんのお話しの場所です。

同じ街で子育てをしている皆さんにとってChaChaが安心できる場所で在りたいと考えます。

“子どもと過ごしている”という共通点を持つ皆さんで、お茶を片手に時間を共有しませんか？

第3回

8月8日（火）

14:00～15:00

ChaCha Cafeで
初の対面開催！

※事前申込必須

地域の方と共に

ChaCha
Cafe

飲み物は

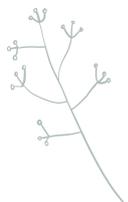
ChaCha Cafeにて
ご用意があります

今回のテーマ

我が家の
モーニングルーティーン

ご案内

- ・参加ご希望の方は下記QRコードより事前にお申込み下さい
- ・お子さまと一緒に来園OK（保育室内に入る事は出来かねます）
- ・途中入退室もOK
- ・今後Yoraiにて開催してほしいテーマや内容も大募集！
- ・当日は当園の保育士や在園中の保護者も参加予定



園名：ChaCha Children Daikanyama

住所：東京都渋谷区恵比寿西2-13-5

電話：03-6380-2395

申込は
こちら↓





〈なぜVILLAGE?〉

VILLAGEは直訳すると“村”という意味です。このVILLAGEという名称は、私たちは共に育ち合う共同体でありたいという思いから生まれています。保育所保育指針には、“子どもは環境との相互作用の中で育つ”という一文があります。環境という言葉には様々な要素が含まれていますが、大きな割合を占めているのは人的環境と呼ばれる、“人”です。友達、保護者の方々、保育者、地域の皆さん等、人と人とが関わり合い、子どもたちが多様な価値観に触れることが豊かな成長へ繋がっていきます。森の中に道をつくるように、少しずつ園内のコミュニティを耕していけたらと考えています。

VILLAGEのコンセプトである「みんなで、たがやす」の“たがやす”という言葉の語源は“田を返す”です。田んぼを表す2本線の地図記号をひっくり返して“田を返す”ということをヴィジュアル化してみました。また、ロゴマーク全体は、漢字の「田」になっています。耕すの英単語「cultivate」には「親しくなろうとする、交際を求める」という意味もあるためです。

〈It takes a whole village to raise a child.〉

元々は「1人の子どもを育てるには村全体(の人の力)が必要だ」という意味だったようですが、今では「何かを成し遂げるにはいろいろな人の協力が必要だ」という意味合いで使われています。こちらの表現にもVILLAGEが使われています。

ChaCha Children Daikanyamaが開園し2年が経過しました。この場所が存在しなければ、関わりがなかった“人”が集まり、コミュニティが形成されています。これは本当に不思議で、本当に素敵な事だと考えます。

園では“持続可能な未来の主役を育む。”というコンセプトを掲げており、その施策の1つとして、子どもたちの“市民性”を育むことを重要視しています。地域社会との接点を通して、子どもたちが自分自身も社会を構成する1人であり、役割があるという事を学んでほしいと願っています。そのためには、保護者の皆さんのお力添えが必要です。

SDGsの理念にも掲げられていますが、“誰一人取り残さない”。それはつまり、一人ひとりの視点に等しく価値があるということです。子どもたちが豊かに成長できる場を耕し、創っていくことができるよう力を合わせることでできたらと考えています。どうぞ、よろしくお願いいたします。